

第53回岩手県社会人サッカー大会 兼 第54回全国社会人サッカー選手権大会 岩手県大会要項

- 開催期日** 平成30年5月27日（日）、6月24日（日）、7月8日（日）
- 試合会場** 水沢桜堤グラウンド、水沢ふれあいの丘グラウンド、遠野陸上競技場
- 参加資格**
1. 平成30年度（財）日本サッカー協会に登録している第一種の団体（チーム）であること。
 2. （財）日本サッカー協会発行の選手証を必ず持参し、大会本部で毎試合ごとに確認を受ける
- 競技方法**
1. 本大会はトーナメント方式によって行い代表1チームを決定する。
 2. 試合時間は80分とし勝敗が決しない場合はPK方式により次戦に進むチームを決定する。但し、決勝戦では勝敗が決しない場合は20分の延長を行い、尚決しない場合はPK方式により代表チームを決定する。
 3. ハーフタイムのインターバル：10分（前半終了から後半開始まで）
延長戦へのインターバル：3分、PK戦へのインターバル：1分
- 競技規則**
1. 平成30年度（財）日本サッカー協会制定の【サッカー競技規則】による。
 2. 選手登録は25名とし交替選手は競技開始前にメンバー表に記載、提出した7名より5名が交替できる。（エントリー18名）
 3. 外国籍選手は1チーム3名まで登録でき、同一試合に同時に出場できる。
 4. チームが試合開始時間に遅れた場合は、いかなる理由があろうとも不戦敗扱いとする。不戦敗チームは来年度の出場資格を失う。
 5. 本大会期間中に累積された警告が2回となった選手は、自動的に次戦の出場停止処分を受ける。尚累積された警告は本大会終了をもって無効とする。
 6. 退場を命じられた選手及び退席を命じられた役員は、自動的に次の公式試合1試合の出場停止処分を受ける。その後の処置については大会規律委員会で決定する。
 7. テクニカルエリア：設置する。
 8. 戦術的指示はテクニカルエリア内からその都度ただ1人の役員が伝えることができる。指示を与えた後は所定の位置に戻らなければならない。必要な場合は通訳の同行が認められる。
 9. ベンチに入ることができる人数：12名（交代要員選手7名、役員5名）
 10. 第4の審判員：配置しない。
 11. アディショナルタイムの表示：実施する。（表示または口頭により伝える。）

12. 負傷した競技者の負傷の程度を確かめるために入場を許される
役員の数：2名
13. 退場を命じられた選手は、次の1試合に出場することができず、以後の処置については本大会規律・フェアプレー委員会で決定する。
14. 本大会期間中 警告が2回になった選手は次の1試合の出場を停止する。
なお東北大会へは本大会の警告累積は持ち越さない。
15. チームが試合時間に遅れた場合は、いかなる理由があろうとも不戦敗扱いとする。尚、出場チームが棄権した場合は、次年度の本大会には出場できないものとし、その後の処置については、大会規律委員会が裁定する。
16. 装身具：一切の装身具の着用を禁止し、装身具を覆うテープの使用も不可とする。
17. 選手の資格確認については、日本サッカー協会発行の「選手証(写真貼付)」により各試合30分前に両チームの全員をチェックし、試合開始直前に先発メンバー11名のチェックを再度行う。
18. ベンチは、組合せ番号の若いチームが本部席から見て左側とする。

- 大会運営**
1. 本大会に参加を申し込んだ後の棄権は一切認めない。棄権したチームは次年度の出場資格を失う。
 2. 審判員：主審は大会事務局で確保する。副審は帯同審判員制となりますので、帯同審判員もミーティングに参加願います。試合に出場している等の理由により参加できない場合には各チーム代理の者を必ず参加させてください。
 3. 本部補助員としてチームから1名をお願いします。
 4. 帯同審判員、本部補助員の配置は、大会事務局より事前に連絡します。
 5. 審判員は試合開始60分前にミーティングを行う。
 6. ピッチでの練習について試合開始15分前からの10分間で行って下さい。
 7. メンバー表及び選手証は試合開始60分前に提出する。

参加申込

- (1) 参加申し込み選手の人員は、25名を最大とする。
監督が選手として出場しようとする場合はこれを含まなければならない。
- (2) 参加希望チームは、大会事務局が事前に調査した参加希望チームのメールアドレスに配信した様式をダウンロードして必要事項を記載し、事務局にEメール送信すること。
- (3) 県大会に出場できる選手は、参加申込書に記載された選手に限る。
その後のエントリー変更は認めない。

(4) 大会事務局に送付時点で「日本サッカー協会登録」を完了していること。

申込締切

平成30年5月10日(木) 24:00 【5月11日に参加費振込み口座確認します】

「参加申込書」必着

申し込書送付先

〒022-0006 大船渡市立根町字中野86 菅生 新一 気付
岩手県社会人サッカー連盟事務局

※ 「参加申込書」は、下記 Eメールで受付けいたします。

ifa.kategory-1-b0713@eos.ocn.ne.jp

※ 「参加申込書」は、今回事務局からEメール送信した様式をダウンロードしてご利用ください。

※ 事務局では【Kickoff 管理システム】から平成30年度日本サッカー協会登録申請の『加盟登録団体 チーム情報 と 選手登録一覧 でチェックします。

大会参加料

参 加 費 = 25,000円

1チーム 25,000円を下記指定の口座にチーム名で振り込むものとする。

■ 金融機関名	岩手銀行 盛支店
■ 口座番号	普通口座 0230744
■ 口座名	岩手県社会人サッカー連盟 事務局 菅生新一
■ 住 所	大船渡市立根町字中野86
■ 電話番号	090-3365-2785

組合せ抽選

4月8日(日)に岩手県サッカー協会関係者立会いのもと行いました。

参加費の納入が確認されない場合には組合せから削除いたします。

問い合わせ

岩手県社会人サッカー連盟 事務局 菅生 新一 090-3365-2785

ユニフォーム：大会実施年度の(財)日本サッカー協会ユニフォーム規程による。

但し、以下の項目については特に本大会用として規定に定める。

- (1) ユニフォーム(シャツ・ショーツ・ストッキング)については、正の他に副として、正と色彩(濃淡)が異なり判別しやすいユニフォーム色彩を参加申込書に記載し、各試合に必ず携行すること(FP・GK用共)シャツの色彩は審判員が

通常着用する黒色と明確に判別し得るものでなければならない。

- (2) ユニフォームの色彩、選手番号の参加申込締切日以後の変更は認めない。
- (3) ユニフォームへの広告表示については(財)日本サッカー協会「ユニフォーム規程」に基づき承認された場合のみこれを認める。
- (4) ユニフォームに他のチーム(各国代表・プロクラブチーム等)のエンブレム等が着いているものは着用できない。

表彰

優勝チームは7月28日(土)～7月30日(月)に岩手県盛岡市で開催される東北大会への出場権を得る。

- ※ 傷害補償：試合会場ではケガ等の処置はできません。参加選手は健康保険証を持参し、必ずスポーツ傷害保険に加入しておくこと。

その他

- (1) 参加申し込み書の「緊急連絡先 携帯電話・FAX番号」は必ず記載してください。記載なき場合には、突発的な時間変更、会場変更等に対応できかねます。
【※ この情報はプログラムに掲載する場合に削除します】
- (2) 本大会要項に規定されていない事項については大会実施委員会において協議のうえ決定する。
- (3) 参加資格に違反し、そのほか不都合な行為のあったときは、チームの出場を停止する。
- (4) 最近試合会場での節度の無い行動が発覚し、問題となっております。
□ タバコの吸殻、ゴミの持ち帰りは、必ず励行してください。